

水琴窟の総合プロデュース

■(有)ティーズ・コーポレーション

京都府京都市下京区堀川高辻上ル吉水町344 西崎堀川ビル5F

TEL 075-813-7321 FAX 075-813-7320

E-mail : info@suikinkutsu.net

http://www.suikinkutsu.net/

対談 代表取締役 大橋 智夫

ゲスト 江藤 潤(俳優)



究極のヒーリング「水琴窟」の音色で 新しい形の癒しの場を提案します

江藤 心が和むようなとてもいい音色ですね。これは何の音ですか。

大橋 水琴窟の音色です。水琴窟というものは地中に埋めた瓶の中でしたたり落ちる水の音を共鳴させる仕掛けで、江戸時代の庭師が考案したと言われています。私どもでは水琴窟の製作とプロデュースを業務としておりまして、本日はCDに録音した水琴窟の音を陶器のスピーカーに通して聞いて頂いております。CDとはいえかなり本物の音に近いと思います。

江藤 水琴窟との出会いを伺えますか。

大橋 もともと当社はヒーリングミュージックの制作を主な業務としていたのですが、それを聞かれたある方が「これは水琴窟の音に似ていますね」と言われ、これが水琴

窟を扱うきっかけとなりました。そこから研究を始めた結果、今では様々な場所に設置させて頂いています。例えば京都駅の中央改札口地下にある手塚治虫さんの「火の鳥」をモチーフにしたモニュメントや寺院の庭園、今増えているのが病院の待合室やマンションのエントランス、喫茶店などです。個人のお宅からの依頼も徐々に頂いています。平成15年には世界遺産の聖フランチエスコ大聖堂の中庭に寄贈させて頂きました。

江藤 海外にも広まっているのですね。この先いろんな所でこの音が聞けそうです。

大橋 私は水琴窟の音は究極の癒しの音楽だと思います。発音源は土の中で人の耳には共鳴音しか入ってきません。その周

波数の超音波の部分が我々の心を癒してくれるのです。今のところ科学的な裏づけは完全には揃っていませんが、体も心も癒す素材として世界の平和、人々の健康のためにも生活の中にこの音を根付かせることができます。私たちの使命だと考えています。ポータブルに楽しめる『蓬壺(ほうこ)』やCDなど手軽なアイテムも考案しましたので、更なる普及に努めていきたいですね。

江藤 時代が求めてる癒しの音色ですよ。

